

夏体験ボランティアのすすめ

校長 藤田 豊

ボランティアという言葉が最近よく耳にするようになりました。しかし、いざ自分が関わるとなると、何から始めたらいいか、わからないという方も多いでしょう。

他の人が部屋に入る時に扉をささえる、窓を開ける、目の前のゴミを拾うなどもボランティアですね。毎年、夏休みに向けて、各地域のボランティアセンター（ボラセン）が、夏の体験ボランティアという企画をしています。

西東京市のボランティアセンターでは、体験型とリモートの方法で、各種ボランティア体験のメニューを用意しています。例えば・・・



子どもと遊びたい
→保育園での活動



アニメ制作会社の人たちと街のごみ拾い



外国の方に日本語をお教えするお手伝い



絵を描きたい→高齢者向けの暑中見舞いハガキ

自分の興味があることをして、他の方も嬉しい思いをする。そんな活動を体験しませんか？まずは、西東京市のボラセンのホームページをご覧ください。

（保育園は早く埋まるようです。）

→活動までの流れとメニューを確認できます

西東京 夏ボラ

ボランティア体験について、聞きたいことがありましたら、校長室までお越しください。申込書や活動までの流れのプリントもお渡しできます。

新型コロナが再拡大しています。場合によっては、体験型の活動は中止になる可能性もあります。その際は、ご了承ください。

また、これまで、「こんな活動したんですよ！」という生徒さんがおりましたら、ぜひお話を聞かせてくださいね。お待ちしております。

令和4年7月11日

